

年頭所感



一般財団法人岩手陸上競技協会

会長 似内利正

能登半島地震により被災された皆様へ

このたびの能登半島地震により、被災された皆様にご心からお見舞い申し上げます。
また、尊い生命をなくされた方々のご冥福をお祈りするとともに、深い悲しみにあるご家族や関係者の皆様にご哀悼の意を申し上げます。
被災された皆様が一日も早く元の生活に戻れますよう、心から願っております。

新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、2024年の新春を健やかに迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、格別のご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げますとともに、本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類に分類され、社会は少しずつ正常化の兆しを見せてはいますが、依然として予断を許さない状況にはあるので、感染症対策等については平時から整えておく必要性を強く感じております。

本年も、当協会におきましては、陸上競技を愛する競技者の皆様をはじめ、大会を支える競技役員の皆様、熱心に指導して下さる指導者の皆様、全ての面でご支援・ご協力をいただく保護者、ご家族の皆様、そして岩手の陸上競技を支援して下さっている関係者の皆様方が一つになって喜びと感動を分かち合える岩手陸上を目指していきたくと思っております。

今年の干支は「甲辰（きのえたつ）」です。「甲」は草木の成長を表す意味があり、これまでの努力が実を結び、不断の努力によってさらなる成長が期待できるとともに、力強さを表す「龍」にあやかり、龍のごとく、困難を乗り越え、大きな成功を収める一年となるでしょう。

当協会におきましても、引き続き加盟団体としっかりと連携し、ガバナンス強化はもちろんのこと、感染対策にも工夫を凝らしながら、陸上競技の持つ力で、みんなが元気に明るく過ごせるように取り組んでまいりたいと存じます。

本年の皆様方のご発展とさらなるご活躍を祈念いたしまして、年初のご挨拶とさせていただきます。